



親なきあとをどう支えるか

～障がいのある人の家族・支援者として～

知的障がいや発達障がいがある方の家族（特に親）にとって、自分がいなくなった後、本人がどうなるか、安心して地域で生活できるのかということは、切実な心配ごとです。

今回のシンポジウムは、この「親なきあと」の支援に取り組んできた専門家や学術研究者を交えて、実体験に基づいた議論を通して、本人も家族もより自分らしく暮らしていけるために何が大切か、何ができるかを皆様とともに考える機会としたいと思い、開催いたします。

日時 令和7年2月15日(土) 13:00～16:00
(開場12:30)

場所 こうべ市民福祉交流センター 2階201教室
神戸市中央区磯上通3丁目1-32

参加無料

定員 会場：150名 オンデマンド配信：定員なし
(視聴期間：令和7年2月20日～令和7年3月2日)

申込方法 エントリーフォーム・FAX(詳細は裏面へ)

対象 当事者・ご家族、支援者などテーマに関心のある方

内容 基調講演 「“親なきあと”への不安とは何か～見える化の提案」
関西エリアトラブルシューターネットワーク
代表 山口 春美 氏(行政書士)・辻川 圭乃 氏(弁護士)

パネルディスカッション 「ケーススタディ
親なきあとの課題と対応」

コーディネーター：津田 隆男 氏(弁護士：神戸シルバー法律研究会 会員)

パネリスト：山口 春美 氏(行政書士：関西エリアトラブルシューターネットワーク)

辻川 圭乃 氏(弁護士：関西エリアトラブルシューターネットワーク)

福田 陽子 氏(司法書士：(公社)成年後見センター・リーガルサポート兵庫支部)

植戸 貴子 氏(学識経験者：神戸シルバー法律研究会 会員)

柏谷 明子 氏(社会福祉士：神戸シルバー法律研究会 会員)

神戸シルバー法律研究会とは

本研究会は、平成4年9月から神戸市が実施していた「神戸シルバー法律相談」を受任する弁護士により発足された団体。平成13年4月から会員を弁護士以外の司法書士、福祉関係者、学識経験者、行政にも拡げ、神戸市の高齢者・障がい者に関する権利擁護等の調査・研究機関として活動している。（事務局：神戸市社会福祉協議会権利擁護支援部）

- ◆参加方法 会場参加・オンデマンド配信視聴のいずれかをお選びください
- ◆申込方法 ①エントリーフォーム(二次元バーコード)から ②下記申込書をFAX
- ◆受付期間 令和6年12月20日(金)～令和7年2月7日(金) ※会場参加は先着
※受付期間終了後の申込等については下記までお問合せください。

二次元バーコードを
スマホ等で読み込ん
でください



FAX用参加申込書(078-271-2250)

参加方法	★いずれかに✓をつけてください。 <input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> オンデマンド配信視聴 (R7.2.20～R7.3.2)
ふりがな お名前	
ご所属	★福祉・行政・司法・教育関係の方はご記入ください。
連絡先	★いずれかに○をつけてください(職場 ・ 自宅) 電話 / FAX
メールアドレス	★オンデマンド配信視聴の方は必ずご記入ください。
特記事項	★手話通訳が必要、車いすのスペースが必要、介護者同伴等
事前質問	★いただいたご質問の中から、当日いくつかお答えします。

- ・会場参加は定員になり次第締め切ります。連絡がない場合は、そのまま当日会場までお越しください。キャンセルの場合は前日までにお電話にてご連絡ください。(TEL:078-271-5358)
 - ・手話通訳等の配慮を要する方は事前にお知らせください。可能な範囲で対応させていただきます。
 - ・申込み時にいただいた個人情報は、本シンポジウムの運営管理及び主催者からの案内、情報提供のみで使用し、他の目的で使用いたしません。
- ◎当日のお問合せは **070-7404-6996** までご連絡ください。

交通のご案内

- ※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください
- JR「三ノ宮駅」、阪神、阪急、地下鉄「神戸三宮駅」から徒歩15分
- 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」駅より徒歩10分
- ポートライナー「貿易センター」駅より徒歩5分
- 市バス⑦系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ



お問合せ

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会 安心サポートセンター
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-32 こうべ市民福祉交流センター4階
☎078-271-5358 (受付時間：平日9:00～17:30)
FAX: 078-271-2250 E-mail: shiruken@with-kobe.or.jp